

# BACCALAURÉAT GÉNÉRAL

**SESSION 2013**

**JAPONAIS**

---

**LANGUE VIVANTE 1**

Série **L** – Durée de l'épreuve : 3 heures – coefficient : 4

Séries **ES-S** – Durée de l'épreuve : 3 heures – coefficient : 3

---

*L'usage des calculatrices électroniques et du dictionnaire est interdit.*

Dès que ce sujet vous est remis, assurez-vous qu'il est complet.  
Ce sujet comporte 4 pages numérotées de 1/4 à 4/4.

## **Répartition des points**

Compréhension de l'écrit	10 points
Expression écrite	10 points

## 日本のお化け話

### テキスト1：もの言う布団

昔、いなばの国の町に、小さな宿屋があった。ある冬の晩のこと、この宿屋に泊まった男が真夜中に、人の声がして目をさました。

(...)

ところが、次の晩、同じ部屋に泊まった客が、真夜中に逃げ出してきて、やっぱり同じことを言う。

『おかしなことがあるものだ。まさか幽霊が出るわけでもないだろうに。』

そこで主人は自分でその部屋に行き、しばらく布団のそばに座ってみた。すると、掛け布団から、囁くような声が聞こえてきた。

「おにいさん、寒い。」

10 「おまえ、寒いか。」

主人も青くなって部屋から飛び出した。

『やっぱり本当だったのか。それにしても、こんな布団を売るなんて、とんでもない店だ。』

15 主人は、この布団を売った古着屋をうらんだ。次の日、さっそく古着屋へ文句を言いに出かけた。しかし、主人は、そこで悲しい話を聞かされた。

「日本のお化け話」より

### テキスト2：子育て幽霊

昔、山のふもとの村に、一軒のあめ屋があった。ある真夜中のこと。トントン、トントン。だれか、表の戸をたたく音がする。あめ屋が戸を開けると、この村では見かけたことのない女が、青白い顔で立っていた。

「すみません。あめをください。」

20 あめ屋が、こわごわあめを袋に入れてわたすと、女は金を払って帰っていった。

『もしかして、狐のしわざかもしれない。』

急いで、金を調べてみたが、まぎれもない本物だ。

『それにしても、真夜中にあめを買いに来るとは、おかしな女だ。』

25 あめ屋が不思議に思っていると、女は、次の晩もあめを買いに来た。その次の晩も、またその次の晩も、真夜中になると、決まってあめを買いに来る。

「いったい、どこから来るのだろう」

あめ屋は怖いのを我慢して、女の後をつけることにした。

(...)

30 あめ屋は、あわてて木のかげに隠れた。そのとたん、女の姿がふっと消えた。  
やっぱり、幽霊か。

あめ屋はぞっとして、あたりを見回した。

その時、「ほぎゃあ、ほぎゃあ」という、赤ん坊の泣き声をした。

泣き声はどうやら、墓場の方から聞こえてくる。びっくりしたあめ屋は寺にかけこみ、おしょうさん<sup>1</sup>を起こして、わけを話した。

35 「まさか。わたしには何も聞こえないようだが。」

おしょうさんが首をひねった<sup>2</sup>とき、ふたたび赤ん坊の泣き声が聞こえてきた。

死んだ女のそばに、まるまると太った赤ん坊がいて、手をふるわせて泣いている。その女の顔を見たとき、あめ屋は、もう一度おどろきの声をあげた。

「あっ、あめを買いにきた女だ。」

40 「なるほど、そうであったか。この人は死んだとき、お腹に赤ん坊がいたそうな。

きっと墓の中で赤ん坊を産みおとし、乳のかわりに、あめをしゃぶらせていたのだろう。幽霊になってもわが子を育てるとは、見上げた<sup>3</sup>母心よ。だが、もう心配しないであの世へ行くがよい。この子は、わしが立派に育ててみせよう。」

「日本のお化け話」より

資料 1 : 宝の化け物



「日本のおばけ話」より

<sup>1</sup> おしょうさん : un moine

<sup>2</sup> 首をひねる : hocher la tête

<sup>3</sup> 見上げる = 感心な、見事な

**Travail à faire par les candidats des séries :**  
**L - ES - S - Langue vivante 1**

**I. COMPRÉHENSION**

- 1) Les candidats traiteront le sujet sur la copie qui leur sera fournie en faisant apparaître la numération.
- 2) Ils composeront des phrases complètes sauf indication contraire.
- 3) Les citations seront limitées aux éléments pertinents et suivies de la mention de la ligne.

**Répondez aux questions suivantes en japonais :**

1. テキスト 1・2 と資料 1 を比べてください。テーマは同じですか、<sup>ちが</sup>違いますか。
2. 幽霊<sup>ゆうれい</sup>とは何ですか。簡単<sup>かんたん</sup>に説明してください。
3. どうしてあめ屋は女の人の後<sup>お</sup>を追って見たのですか。
4. 資料 1 を見て、絵を<sup>びょうしゃ</sup>描写してください。（描写する = *décrire*）
5. テキスト 2 : どうしておしょうさんは「見上げた母心よ。」（42 行目）と言いましたか。（50 字ぐらい）
6. テキスト 1 とテキスト 2 では、誰が<sup>ゆうれい</sup>幽霊を見つけましたか。
7. テキスト 1 の主人はどうして部屋から飛び出しましたか。
8. テキスト 2 : 34 行目「おしょうさんを起こして、わけを話した」とありますが、どんな話をしたと思いますか。

**II. EXPRESSION**

**Traitez les deux sujets suivants.**

**Vous indiquerez distinctement sur votre copie le numéro correspondant à chaque sujet.**

- 1) テキスト 1 のつづきを書いてください。(200 signes)
- 2) 幽霊<sup>ゆうれい</sup>を信じている人 (A) と信じていない人 (B) が<sup>ゆうれい</sup>幽霊について話しています。二人の会話を<sup>そうぞう</sup>想像して、A と B の意見をそれぞれ書いてください。(200 signes)